



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社 i - p l u g 上場取引所 東
コード番号 4177 URL https://i-plug.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中野 智哉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 阪田 貴郁 TEL 06-6306-6125
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,607	13.1	467	—	467	—	411	—
2024年3月期第3四半期	3,188	28.7	△211	—	△212	—	△224	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 411百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △224百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	104.03	103.91
2024年3月期第3四半期	△57.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4,602	1,209	26.3
2024年3月期	3,199	782	24.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,209百万円 2024年3月期 782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,640	22.5	550	294.3	548	298.0	406	—	102.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

除外 1社 (社名) 株式会社pacebox

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	3,961,684株	2024年3月期	3,949,205株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	857株	2024年3月期	857株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	3,956,475株	2024年3月期3Q	3,944,394株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料をTDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

(売上高)

2025年卒業予定者の大卒求人倍率は1.75倍と2024年卒の1.71倍より0.04ポイント上昇し、企業の新卒採用意欲は高い状態を維持しております(出典:リクルートワークス研究所「大卒求人倍率調査」)。また、就職活動の状況について、2025年卒の就職内定率(2024年12月1日時点)は、96.6%(前年比1.5ポイント増)と前年と同水準の結果となりました(出典:㈱リクルート 就職みらい研究所「就職プロセス調査」)。

一方、当第3四半期連結会計期間末におけるOfferBox企業登録数(累積)は1.9万社(前年同期比17.2%増)、OfferBox2025年卒学生登録数(累積)は21.1万人(同13.1%減)となりました。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,607,724千円(前年同期比13.1%増)、OfferBoxの2025年卒内定決定人数は7,139人(同1.1%減)となりました。

当社グループは、HRプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。サービス別に区分した売上高の概況は、次のとおりであります。

OfferBox(早期定額型)

2026年卒を対象とした早期定額型は、新卒採用市場の早期利用ニーズを着実に取り込むことで、受注高は好調に推移しました。この結果、当第3四半期連結累計期間のOfferBox(早期定額型)の売上高は2,700,668千円(前年同期比21.2%増)となりました。

OfferBox(成功報酬型)

2025年卒を対象とした成功報酬型は、早期定額型の受注が好調であったため、入社合意枠を超過した内定決定は前年並みとなりました。しかしながら、成功報酬型利用企業における内定決定は苦戦が続いております。一方、新卒紹介サービスのOfferBoxPLUSを通じた内定決定は順調に増加しております。この結果、当第3四半期連結累計期間のOfferBox(成功報酬型)の売上高は569,803千円(前年同期比15.5%減)となりました。

eF-1G(適性検査)

新卒採用における適性検査の受検件数は前年並みに推移しました。この結果、当第3四半期連結累計期間のeF-1G(適性検査)の売上高は187,012千円(前年同期比4.5%増)となりました。

その他

新規事業や顧客紹介等の売上高が含まれており、着実に増加しております。この結果、当第3四半期連結累計期間のその他の売上高は150,240千円(前年同期比40.0%増)となりました。

(営業利益)

当第3四半期連結累計期間において、オフター型転職サービス「PaceBox」のサービス提供を終了したことに伴い販売費及び一般管理費が減少しました。これに加えて、売上高の季節性から、当第3四半期連結累計期間の営業利益は467,526千円(前年同期は営業損失211,535千円)となりました。

(経常利益)

助成金収入や銀行借入れに対する支払利息等を計上しております。この結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は467,592千円(前年同期は経常損失212,468千円)となりました。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

税金計算に四半期特有の会計処理を採用し、法人税等を56,002千円計上しております。この結果、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は411,590千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失224,879千円)となりました。

(第3四半期連結累計期間の季節性)

当社グループの売上構成として、OfferBox早期定額型の売上高が74.8%（2024年3月期）を占めます。この早期定額型の受注は、採用活動の早期化により第1四半期に集中する傾向にあります。役務提供期間の経過に応じて収益を認識するため、売上高は下期に偏重する傾向にあります。

四半期連結会計期間の売上高及び営業利益の推移

2024年3月期	第1四半期 (4-6月期)	第2四半期 (7-9月期)	第3四半期 (10-12月期)	第4四半期 (1-3月期)	年度計
売上高(千円)	647,561	1,131,106	1,410,292	1,413,663	4,602,623
構成比(%)	14.1	24.6	30.6	30.7	100.0
営業利益(千円)	△542,814	5,985	325,292	351,014	139,478

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は4,602,060千円となり、前連結会計年度末に比べ1,402,610千円増加いたしました。これは主に、受注増により現金及び預金が1,067,708千円増加したこと、OfferBoxの機能強化のためにソフトウェア等の無形固定資産が135,730千円増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は3,392,512千円となり、前連結会計年度末に比べ975,207千円増加いたしました。これは主に早期定額型の収益認識から生じる契約負債が1,187,756千円増加した一方で、流動負債その他が154,499千円減少したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,209,547千円となり、前連結会計年度末に比べ427,403千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益が411,590千円となったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,164,680	3,232,389
売掛金及び契約資産	107,766	164,640
その他	228,774	397,763
流動資産合計	2,501,220	3,794,793
固定資産		
有形固定資産	41,913	33,561
無形固定資産		
のれん	54,409	44,207
ソフトウェア	394,028	464,577
その他	58,440	133,824
無形固定資産合計	506,878	642,608
投資その他の資産	149,437	131,096
固定資産合計	698,229	807,267
資産合計	3,199,449	4,602,060
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	346,633	345,318
未払法人税等	71,111	31,731
契約負債	1,101,578	2,289,334
その他	676,768	522,269
流動負債合計	2,196,091	3,188,652
固定負債		
長期借入金	195,815	183,396
資産除去債務	22,562	18,419
その他	2,836	2,044
固定負債合計	221,214	203,860
負債合計	2,417,305	3,392,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,424	672,330
資本剰余金	542,181	550,088
利益剰余金	△424,277	△12,687
自己株式	△184	△184
株主資本合計	782,144	1,209,547
純資産合計	782,144	1,209,547
負債純資産合計	3,199,449	4,602,060

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,188,959	3,607,724
売上原価	428,345	337,680
売上総利益	2,760,614	3,270,044
販売費及び一般管理費	2,972,150	2,802,517
営業利益又は営業損失(△)	△211,535	467,526
営業外収益		
助成金収入	2,492	2,240
業務受託料	322	414
受取手数料	1,397	222
その他	386	381
営業外収益合計	4,598	3,258
営業外費用		
支払利息	3,521	2,453
株式交付費	638	735
株式報酬費用消滅損	1,350	—
その他	21	3
営業外費用合計	5,531	3,191
経常利益又は経常損失(△)	△212,468	467,592
特別損失		
投資有価証券評価損	40,837	—
特別損失合計	40,837	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△253,306	467,592
法人税等	△28,427	56,002
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△224,879	411,590
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△224,879	411,590
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	△224,879	411,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△224,879	411,590

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当四半期連結累計期間において、当社を存続会社、当社の完全子会社であった株式会社paceboxを消滅会社とする吸収合併を行ったため、株式会社paceboxを連結の範囲から除外しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	47,674千円	109,207千円
のれんの償却額	24,554	10,201

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、HRプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。